

ノリ養殖環境速報 KO-29-02号 (大阪湾)

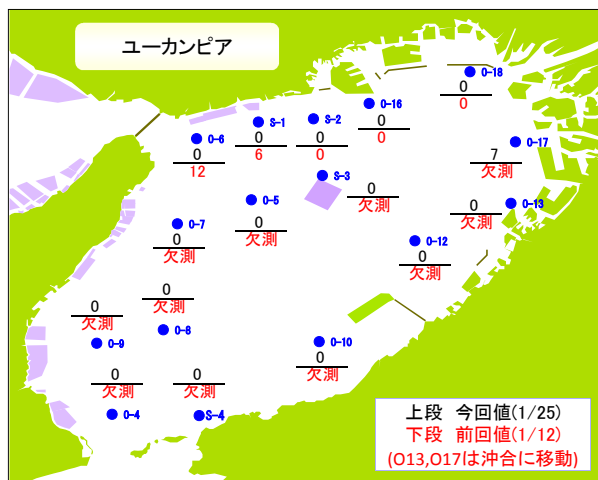
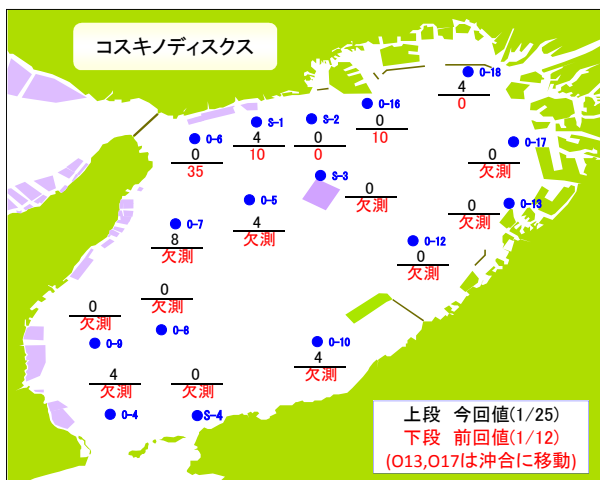
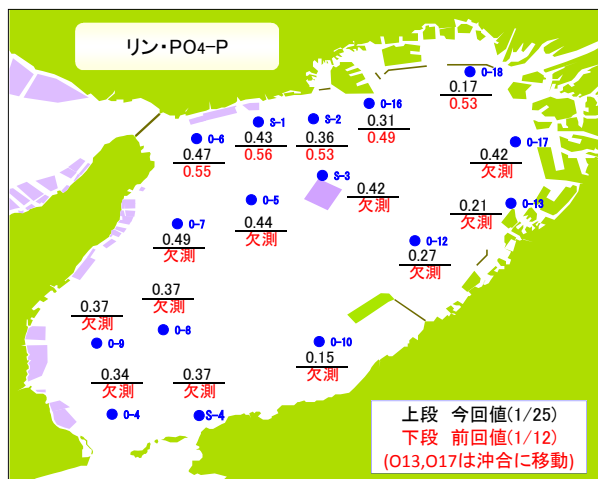
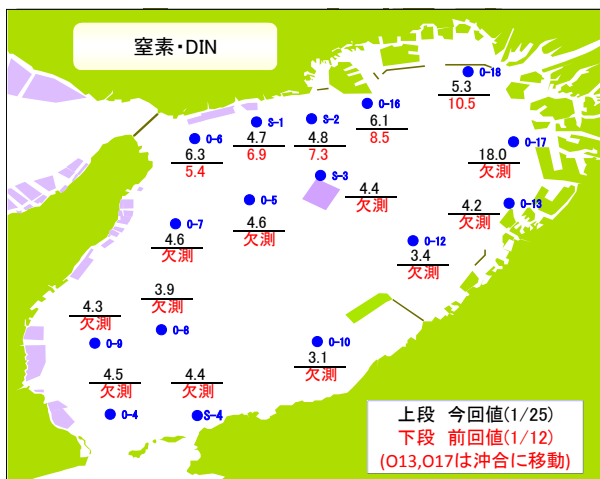
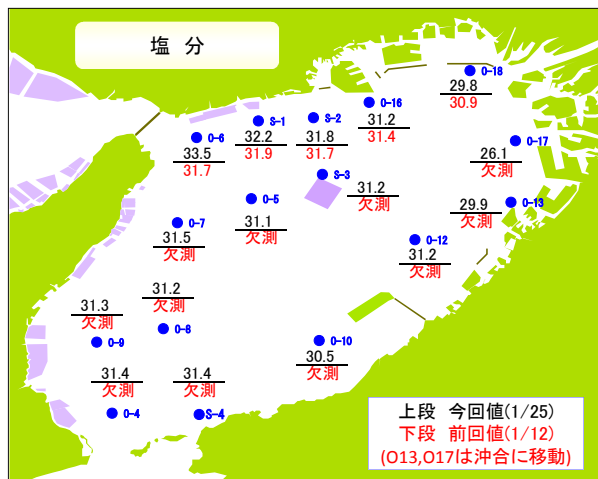
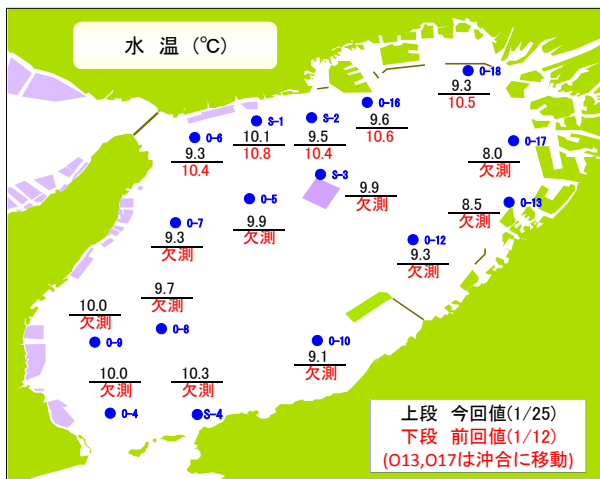
発行 平成30年 1月26日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

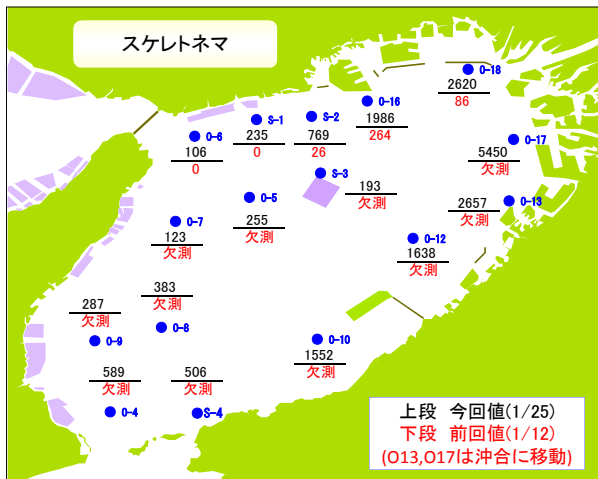
※平成29年度から「珪藻赤潮情報」の名称を「ノリ養殖環境速報」に変更しています

1月25日の調査結果をお知らせします。

水温は、寒波の影響により、湾奥から神戸市地先で前回に比べて1℃程度低下して9~10℃、湾中央から淡路島東部沿岸も9~10℃になっています。栄養塩(DIN)は現在のところ、神戸市地先で4~6μg-at/L、淡路島東部で4μg-at/L程度を保っていますが、湾奥部から大阪府沿岸を中心にスケレトネマなどの小型珪藻がみられるため、今後の動向に注意が必要です。なお、前回は明石海峡に近い海域でユーカンピアがみられましたが、今回の調査では確認されませんでした。

(次回は2月5日頃発行の予定です)





この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)の「珪藻赤潮情報(大阪湾)」でもご覧頂けます。